



東日本大震災から1年を迎えて

天草市長 安田 公寛

市長
随筆

東日本の全域に甚大な被害を与えた東日本大震災の発生から、1年が過ぎ去りました。犠牲となられた皆様のご冥福を、心からお祈りいたします。大地震の発生以降、次々に送られてきた悲劇的な報道は、災害を直接体験しなかった私たちにも大きな衝撃を与えました。とりわけ大津波は2万人近くの尊い命を奪い、計り知れない災いをもたらしました。また、津波で被災した福島原子力発電所の事故は、多くの人々の日常生活を破壊し、国内外の人々を放射能の不安に落とし入れました。地震や火山活動多発地

帯である日本列島は、常に災害の危険と隣り合わせであることを再認識させられました。このように、不条理としか言えない悲惨な現実を目の当たりにし、多くの人々が被災者の支援に一生懸命取り組まれる姿に、大きな感動と勇気をいただくとともに、人と人との「絆」の大切さを痛感した1年でもありました。膨大な量の瓦礫の処理など、課題は山積していますが、東北地方の豊かな自然と独自の地域文化、人々の営みも含めた本格的な復興を心からお祈りし、今後も支援を続けてまいりたいと思います。

きら煌めく人々たち

金融知識の普及・向上に尽力

橋野 君佳 さん（天草町大江・61歳）

天草町大江に住む橋野君佳さんは、平成11年から県金融広報委員会の金融広報アドバイザーを務めている。同アドバイザーは、くらしに身近な金融経済などの講師や、生活設計・金融教育の指導を行うのが任務。主に各種団体や学校などの依頼を受けて講演活動を実施しており、県内に14人、市内には橋野さん1人だけだ。そんな橋野さんはこのほど、長年にわたり金融知識の普及・向上に尽力したことが高く評価され、金融庁と日本銀行から「2011年度金融知識普及功績者」として表



彰を受けた。「少しでも皆さんのくらしに役立てばという思いで活動してきたので、とてもうれしい」と喜びを語る橋野さん。もともと、平成5年に県の消費生活地域相談員となったのがきっかけで、消費生活コンサルタントの資格を取得後、同アドバイザーに。この間、平成18年から同23年3月までは市消費生活相談員も務めた。「講演の内容は、おこづかいの使い方や家計、多重債務などさまざま」と橋野さん。このため、日々の情報収集や勉強は欠かせないと話す。

また、「いかに話を聞いてもらい、理解してもらうかが大事」と橋野さん。一方的な話にならないように、絵を使ったり、自身の経験談を紹介したりするなど、わかりやすさ、親しみやすさを常に念頭に置いている。

「良くも悪くも、人生や世界をも変えてしまうお金。今後も啓発活動に力を注いでいきたい」。今回の表彰を節目として、橋野さんは決意もあらたに力強く語ってくれた。

ハッピーバースデー

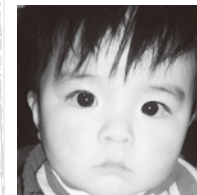
HAPPY BIRTHDAY
今日で1歳になります



小谷 柚月 ちゃん

本渡町広瀬
父・大輔さん
母・美幸さん

元気いっぱいおてんば娘。これからもスクスク育ってね☆



唐津 碧芭 くん

中村町
父・伸康さん
母・佳代子さん

にっちゃんこれからたくさん遊ぼうね☆



鬼塚 結愛 ちゃん

佐伊津町
父・康幸さん
母・恵利香さん

いつも笑顔ありがとう♡元気いっぱい大きくなってネ♡



吉田 龍熙翔 くん

河浦町河浦
父・芳彦さん
母・栄子さん

じいじ、ばあば、パパ、ママ、大好きだよ☆すくすく育て☆



菅原 仁 くん

瀬戸町
父・秀仁さん
母・由加さん

お姉ちゃんたちに負けずに元気いっぱい大きくなあれ♡



井上 桜雅 くん

新和町小宮地
父・友彦さん
母・絵美さん

お兄ちゃんたちに負けないようにスクスク育ちます。

5月で満1歳になるお子さんを募集します！

●応募期限＝4月10日㊥まで(必着)。
●応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。



園田 悠人 くん

亀場町亀川
父・雄一さん
母・絵美子さん

おじいちゃん、おばあちゃんいつも遊んでくれてありがとう♡



川原 里桜 ちゃん

諏訪町
父・圭さん
母・なぎささん

るなねえちゃん、れなねえちゃんだいすきだよ♡いっぱい遊んでね♡



(左から) 西富 心咲 ちゃん

瑛心 くん
優心 くん

新和町小宮地
父・三千男さん
母・栄花さん

家族み～んなありがとう♡これからも3人仲良く大きくなってね！

読者のつぶやき



数年前、桜が満開の千人塚に行きました。桜の木の下には場所取りのシートが一面に敷かれており、どこで弁当を食べようとあたりを見ると、1枚のシートの上に紙切れが。「6時(午後)から使います。それまでは自由に使ってください」と。桜のころになるとほのぼの思い出します。
ペンネーム：夢子

皆さんからのお便りを募集しています！



身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、150字程度(応募者多数の場合は選考)。

※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

※5月1日号から不定期掲載に変わります。
▶応募方法＝寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

【郵送・持参】

〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)

天草市役所・秘書課広報広聴係

【電子メール】

hisyoka@city.amakusa.lg.jp